

プレスリリース

## 宇宙旅行のための訓練プログラム事業スタート

PDエアロスペース株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：緒川修治）は、本年6月より、宇宙旅行のための事前訓練プログラム（通称：プレ・プログラム）事業をスタートします。

当社は、宇宙機開発を行っておりますが、機体および技術開発と並行して、将来提供を予定している宇宙旅行(\*1)に向けて、宇宙旅行参加者が、より安全、安心に参加頂けるよう、訓練プログラムを開発しました。

訓練プログラムは、宇宙旅行の飛行環境を模擬的に再現し、負荷を体感することで身体学習すると共に、メディカルチェックにより、自己の状態を知って頂くことを主目的とし、宇宙旅行の飛行過程で生じる「ゼロG(無重力)」と「プラスG(加重力)」の2種類を提供します。(\*2) それぞれのプログラムは、

- 1) メディカルチェック
  - 2) 座学
  - 3) 実地(模擬環境)
- の3部で構成されます。

メディカルチェック項目は、検討が進められている国際宇宙ステーションへの宇宙旅行者向けの医学検査項目から、サブオービタル宇宙飛行の特性を考慮し、心循環器系、呼吸器系などを中心に全51項目を抽出しました。(\*3) 予備検査、前日検査、実地前検査、実地後検査を行います。

座学は、宇宙旅行の概要、発生する物理現象、開発の状況や動向などを講義するほか、参加者の皆様からの疑問や質問にお答えする場とします。

実地は、航空機や遠心加速器など既存設備を利用し、宇宙旅行の飛行過程で生じる急激なG(重力)変化や加重力を模擬し、自身の体調変化などを体感します。無重力環境下では、体が浮いた状態で、意図した写真が撮れるか?など、与えられたミッションをこなして頂きます。

- \*1：高度100km以上に到達し、5～7分間程度の無重量状態と、眼下に地球を眺める弾道宇宙飛行（サブオービタル宇宙飛行）
- \*2：本年6月時点では「ゼロGプログラム」のみを提供。「プラスGプログラム」は別途時期を経て提供予定。
- \*3：International Space Station medical standards and certification for space flight participants. Aviation, space, and environmental medicine 78: 1162-1169.  
現時点では、除外すべきか判断が難しいものは残留。今後、変更があり得る。

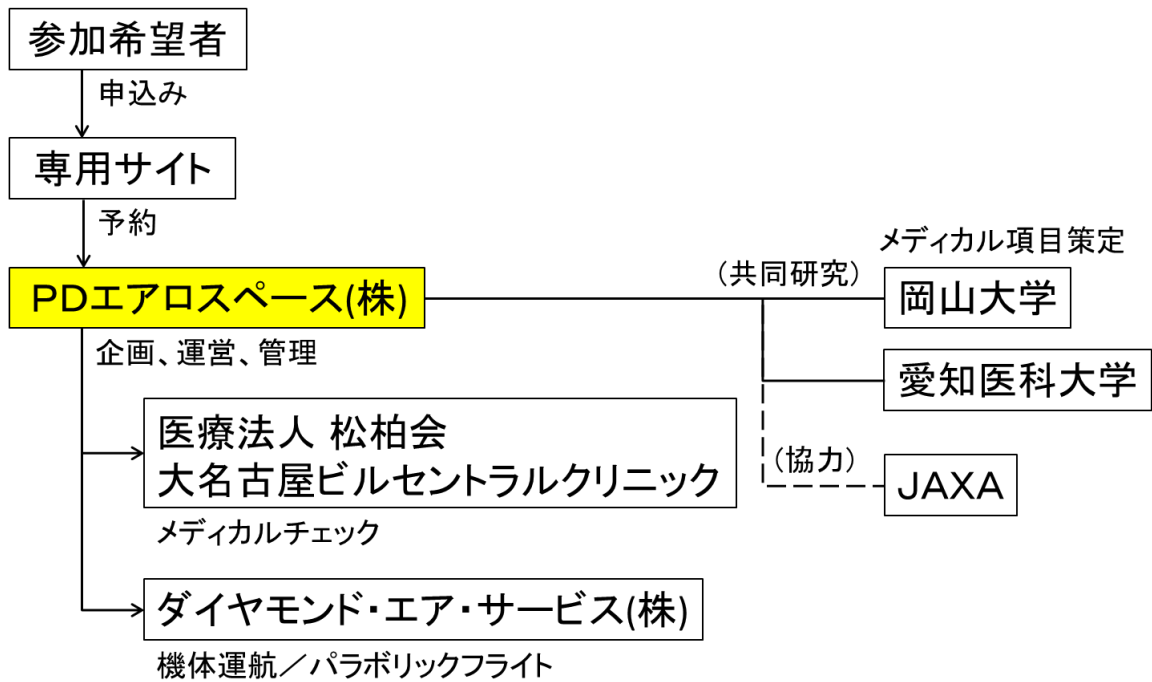
### 【ゼロGプログラム 概要】

- 対象：1) 宇宙旅行に申し込んでいる方 ※他社の宇宙旅行申込者も可  
2) 宇宙旅行を検討中の方  
3) 訓練だけでも受けたい方
- 条件：10歳～70歳 ※年齢により細部条件有り
- 期間：2日間（1泊2日）／セット ※宿泊は各自で別途予約要
- 人数：7名/セット
- 開催地：名古屋 ※県営名古屋空港、大名古屋ビルディング（JR名古屋駅前）
- 費用：84万円/名（税抜）
- 備考：現地集合、宿泊別

当面は、3か月毎に1～2セットを実施し、状況によって拡充していく計画です。

第1回目は、2016年6月11日(土)、12日(日)を予定しています。 ※募集期間：3月1日～5月13日

【実施体制】



提供：松柏会 セントラルクリニック



提供：ダイヤモンド・エア・サービス

-----  
申込専用サイト：  
<http://pdas.co.jp/pp/>  
-----

お問い合わせ：  
PDエアロスペース株式会社 PP担当  
info\_pp@pdas.co.jp

以上